

前年比二千萬圓増見込

萬國五ヶ年計畫の實現乃至は勝
晉阿各屬各道等の土木建築上々
事を合計すれば僅に四五千萬圓
には上るものと謂れて居る

人蔘作付
増設計畫

鮮の一般經濟界に及ぼす影響は益
 となり延ては購買力の増進を來し朝
 この結果は全鮮的に勞働の隆布と
 野田の増加となる見解である
 豆油
 日
 廿

國の手數料引下げ
て引受手数料は三千五錢下げの一

期
ンチ
及價格 四分三厘パー。期限並
に償還方法 十一ヶ年(但し二
ヶ年償還後九ヶ年の毎半年三十
萬圓以上償還) ③引受け手數料
今後の毎年の償出高を十年同様に
四萬斤とすれば毎年約一萬五千
斤づつストック減となるので今
後六七七年には十萬斤のストック
を貯つた

依つて二十五日支拂期日の米穀証券（第一十二年度）よりの消段は不可避と認められ、然らば残り八割約十萬（第四位）

盡社長 馬場 部

せられ、合理的の純資産を算出し是に依つて買収方を決定せらる。此等庶民大衆と雖も不完全なる役割を持つものである、併し此等庶民大衆と雖も不完全な

中甸鐵道動きは二十四萬六
百キロトンで前年同期より三
千九百七十キロトンの増加を
てゐる（單位噸）

朝運會支部會日程
 是で廿日朝運會本部會を開催
 勸告前年度決算本年度歳収及
 支店中優良店の表彰の件を附
 録
 下火の湯詣に下り
 であるが朝り朝晩
 けは漸く有日に入
 る

越で延期

近く實現か
海は来る特別議會に肝案憲行法
正案を提出することになったが
改正案の内容は手として投書關
を讀けてゐる。即ち朝鮮半
地宛金額は五百六十六萬七
圓、内地から朝鮮宛は三百

朝鮮貯蓄銀行を改正し内地同
等銀行と經營權を併に於ても並
列し韓國投資を奨めることにな
る概略である

[illegible]

新東	前	三六九	三三七
後	三六五	三六五	三六五
日産	前	三三〇	三二八
後	三二八	三二八	三二八
同抗	前	三二一	三二一
後	三二一	三二一	三二一

電話本局(2)

5155	人脈新	豊三	石川島	三六
5156	電化新	三六	東洋徳	三六
5157	小田急	三六	片倉糸	三三
5158				
5159				
5160				
644				

[illegible]

る▲筋線様では異羽筋が注目
れてゐる大日本筋も一寸賣は
さうだと傳へられてゐたが、
一流物が品ガスレとなつてゐ

いふたに、同業も、異業も、
低金利となつても之が群衆の
理を隔るにはまだ、追遠！
危陋資本家から産業資本が闊
て之が群衆と来るのが常道だ

に勇躍したりして氣の強い所
に勇躍したりして氣の強い所
に勇躍したりして氣の強い所

金精	100.0	100.0	100.0	(三)
超粉	100.0	100.0	100.0	(四)
同新	100.0	100.0	100.0	(五)
東新	100.0	100.0	100.0	(六)
三新	100.0	100.0	100.0	(七)

[illegible][illegible]

大に整	おる丸	あめ丸	しあ丸	たこ丸
五月五日	五月二日	五月一日	五月七日	五月五日
七日	四日	三日	九日	十日
八日	五日	二日	十四日	十五日

内閣連絡箱

（基隆着翌々日午後一時）
門司より神戸行大型船便多數あり
詳細は左記へ御問合下さい
（案内係播磨）

電話本局 長一〇三〇番
 鮮内代理店・案内所
 天津 天津
 國際運輸會社

金山出帆

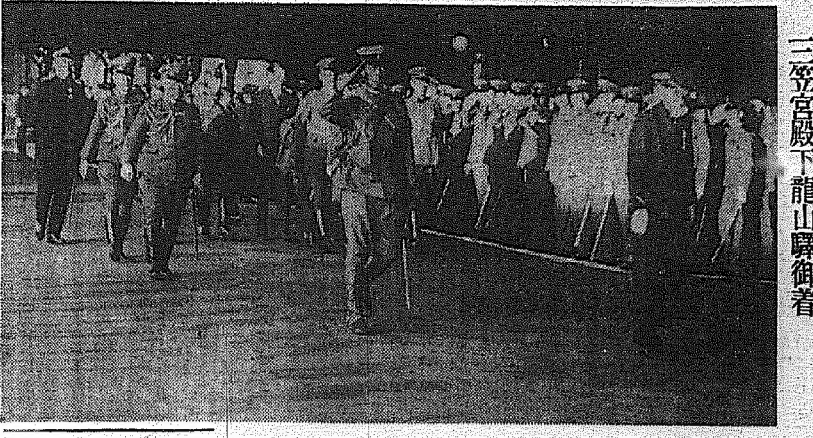
五等
元重
元重
元重
元重

九州郵船株式會社出張所
仁川出帆
第一番

（代理店日酢市）
 直經由、九州各地行
 （結永期間休職）
 左記（御問合セ被下度）
 一、寄本町四丁目

日鮮海運株式會社
電話長五〇長一〇八番
朝鮮郵船出帆

[illegible]



三笠宮殿下

御機嫌御麗はしく、御入城遊ばさる

【東京二十一日電】三笠宮殿下は、二十一日午後六時、龍山驛に御着。御機嫌御麗はしく、御入城遊ばさる。殿下は、二十一日午後六時、龍山驛に御着。御機嫌御麗はしく、御入城遊ばさる。殿下は、二十一日午後六時、龍山驛に御着。御機嫌御麗はしく、御入城遊ばさる。

大蔵省議で

蔵相演説協議

文案の作成を急いで

廿八日の閣議に附す

【東京二十一日電】大蔵省では、二十一日午後六時、蔵相演説の文案作成を急いで、廿八日の閣議に附す。文案の作成を急いで、廿八日の閣議に附す。

駐日蘇聯大使が

きのふ有田外相訪問

満蘇國境問題で重要會談

【東京二十一日電】駐日蘇聯大使は、二十一日午後、有田外相に訪問。満蘇國境問題で重要會談。駐日蘇聯大使は、二十一日午後、有田外相に訪問。満蘇國境問題で重要會談。

首相の施政方針

演説草案大綱

廿八日の閣議に附議正式決定

【東京二十一日電】首相の施政方針演説草案大綱は、二十一日午後、閣議に附議正式決定。首相の施政方針演説草案大綱は、二十一日午後、閣議に附議正式決定。

特別議會後

拓務省廢止か

實現せば拓相は無任所相に

成行は注目さる

【東京二十一日電】特別議會後、拓務省の廢止が實現すれば、拓相は無任所相になる。成行は注目さる。特別議會後、拓務省の廢止が實現すれば、拓相は無任所相になる。成行は注目さる。

獨逸合併説に

佛は緊張す

【パリ二十一日電】獨逸合併説に、佛は緊張する。獨逸合併説に、佛は緊張する。獨逸合併説に、佛は緊張する。

米穀自治管理案反對

全國米穀商大會

五月一日大阪で開催

【東京二十一日電】全國米穀商大會は、五月一日大阪で開催。全國米穀商大會は、五月一日大阪で開催。全國米穀商大會は、五月一日大阪で開催。

雲南共産軍に

總攻撃令下る

【昆明二十一日電】雲南共産軍に、總攻撃令が下る。雲南共産軍に、總攻撃令が下る。雲南共産軍に、總攻撃令が下る。

ス提督が大海

軍政策を支持

【東京二十一日電】ス提督は、大海軍政策を支持。ス提督は、大海軍政策を支持。ス提督は、大海軍政策を支持。

首都陥落するも

戦闘は終らぬ

【モスクワ二十一日電】首都陥落するも、戦闘は終らぬ。首都陥落するも、戦闘は終らぬ。首都陥落するも、戦闘は終らぬ。

熱狂する羅馬

建都祭舉行

【ローマ二十一日電】羅馬は、建都祭を熱狂して舉行。建都祭は、建都祭は、建都祭は。

丸久製粉機

丸久製粉機は、粉砕力強く、作業効率が高い。丸久製粉機は、粉砕力強く、作業効率が高い。

白なまづ

白なまづは、清潔で使いやすい。白なまづは、清潔で使いやすい。

池田前警務局長茶話會

池田前警務局長茶話會は、交流の場。池田前警務局長茶話會は、交流の場。

せきづの病

せきづの病は、健康を害する。せきづの病は、健康を害する。

通信社員募集

通信社員募集は、チャンス。通信社員募集は、チャンス。

ぼろろ

ぼろろは、生活必需品。ぼろろは、生活必需品。

軍手製造家募集

軍手製造家募集は、需要大。軍手製造家募集は、需要大。

新發賣

新發賣は、注目。新發賣は、注目。

筆

筆は、文房具。筆は、文房具。



警官と 優良團體

天長節に
威風凛々たる警官と、
優良團體の代表者、
ともに、
天長節に
威風凛々たる警官と、
優良團體の代表者、
ともに、

不心得を恥ぢよ

某日、東京府警視庁に、
「不心得を恥ぢよ」
と、
某日、東京府警視庁に、
「不心得を恥ぢよ」
と、

天長節奉祝

開城の催し
天長節奉祝
開城の催し

古来の豫言

今年は何事作
古来の豫言
今年は何事作

會寧に大貯木場

東満パルプと北鮮製紙の
資材誘致策として目論む
東満パルプと北鮮製紙の
資材誘致策として目論む

千山好の一隊
散々な目に遭ふ
千山好の一隊
散々な目に遭ふ

満洲の地籍整理
延吉縣が指定さる
満洲の地籍整理
延吉縣が指定さる

江原道金組
結核防協
江原道金組
結核防協

會寧郡廳に
神祠建立
會寧郡廳に
神祠建立

鮮満商議
理事會
鮮満商議
理事會

巨船八隻すうり

清津埠頭初めての偉觀
正に汽船の展覽會
清津埠頭初めての偉觀
正に汽船の展覽會

謎の高勾麗時代の

築城技術を究明
謎の高勾麗時代の
築城技術を究明

學界注目の大調査

牡丹台一帯の土壁を發く
學界注目の大調査
牡丹台一帯の土壁を發く

郡治址の發掘繼續

古墳の方は盜掘整理のみか
本年の古蹟研究事業
郡治址の發掘繼續
古墳の方は盜掘整理のみか

預金利子 引下げ

會寧殖産支店
東満金組主催
預金利子
引下げ

咸南の明太卵が

グリシヤに洋行
赤道直下の酷熱に遭つても
咸南の明太卵が
グリシヤに洋行

朱乙に週末旅行

本社會寧支局で
愛讀者慰安の催し
朱乙に週末旅行
本社會寧支局で

近藤春川局 長着任

會寧支局に
近藤春川局長着任
近藤春川局
長着任

會寧郡廳に 神祠建立

會寧郡廳に
神祠建立
會寧郡廳に

金融合作社

有難い機關が生る
金融合作社
有難い機關が生る

名郡守に期待

李九世氏の第一聲
名郡守に期待
李九世氏の第一聲

養牛殖産契

品評會
東満金組主催
養牛殖産契
品評會

腐らぬ製法に成功

グリシヤに洋行
赤道直下の酷熱に遭つても
腐らぬ製法に成功
グリシヤに洋行

朱乙に週末旅行

本社會寧支局で
愛讀者慰安の催し
朱乙に週末旅行
本社會寧支局で

近藤春川局 長着任

會寧支局に
近藤春川局長着任
近藤春川局
長着任

會寧郡廳に 神祠建立

會寧郡廳に
神祠建立
會寧郡廳に

鮮満商議 理事會

鮮満商議
理事會
鮮満商議

會寧郡廳に 神祠建立

會寧郡廳に
神祠建立
會寧郡廳に

果樹・野菜・庭木

イマツ殺虫剤
用法手輕で効力絶大
果樹・野菜・庭木
イマツ殺虫剤

日本一印發賣元

ボプリン卸問屋
大坂市東區北區寺町二丁目
日本一印發賣元
ボプリン卸問屋

講談俱樂部

春季時増刊
大賣行「再版出來」
講談俱樂部
春季時増刊

病んり

ばい毒
病んり
ばい毒

病んり

ばい毒
病んり
ばい毒

病んり

ばい毒
病んり
ばい毒

病んり

ばい毒
病んり
ばい毒

病んり

ばい毒
病んり
ばい毒

病んり

ばい毒
病んり
ばい毒



値の金千盃一

櫻花妍を競ふ
 春陽の候一盃を傾け
 眞馬山銘酒の美祿を
 御試し下し

全鮮を風靡する
 吾が馬山代表銘酒

ラクサウセイタ
場造酒水清

シヨサマラクサ
場五山馬社會造酒邑山

彌生
場造酒

ルヅマハ
場造酒田濱

リドミヤツ
場造酒崎村

シリイケ
場造酒田西

イヨヤ
場造酒園島千

ネムサマラヒツツイ
場造酒井平

シタボンカ
場造酒田原

朝鮮商業銀行馬山支店 支店長 藤原古久	昭和酒類株式會社 專務 富和雅夫 取締役 平高辰馬	朝鮮瓦斯電氣株式會社 馬山、鎮海支店 支店長 山内中二	馬山無盡株式會社 社長 加藤歡一郎	馬山府 府尹 宇野友八	朝鮮殖産銀行馬山支店 支店長 平原保	白馬票(中人布團棉) 美人票(純朝鮮棉) 製造發賣元 株式 馬山線棉工場 (相場表發賣)	鐵釜山商船組馬山支店 支店長 鳥本宇一郎
------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	----------------------	----------------	-----------------------	--	-------------------------

